

奥州市スポーツ推進基本計画 後期計画

～潤い豊かなスポーツライフの推進～

令和4年3月

奥州市協働まちづくり部
生涯学習スポーツ課

目次

第1編 序論	2
第1章 計画策定の背景と目的	2
第2章 計画策定の性格	3
第3章 計画の期間及び進行管理	3
第2編 総論	4
第1章 スポーツ推進基本計画前期計画の検証	4
【後期計画策定の視点】	7
第2章 スポーツ推進のための施策の方向	10
第3章 施策を達成するための推進プロジェクト	11
第4章 施策の体系	12
第3編 各論	13
第1章 施策が目指す方向と施策推進のための主な取組み	13
1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	13
(1) 全市事業の推進	
(2) コミュニティスポーツの推進	
(3) スポーツに接する機会の提供	
(4) 顕彰活動	
2 競技水準の向上	18
(1) 選手育成、強化の支援	
(2) 指導者養成	
3 スポーツを支える基盤の整備	20
(1) 体育施設の適正な配置及び維持管理	
(2) スポーツ推進委員との連携	
(3) 関係団体との連携	
第2章 施策の達成度合いを測る指標	24
第4編 実施計画	25
〔令和3年度までに完了・統合・集約した事業〕	29
第5編 資料編	30

第1編 序論

第1章 計画策定の背景と目的

スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進に効果があり、生涯にわたり心身とも健康で文化的な生活を営む上で重要な役割を担っています。また、スポーツを通じて深まる人と人及び地域と地域の交流は、地域の一体感や活力を醸成するものです。

しかし、近年、少子高齢化、情報化の進展、人間関係の希薄化等の地域社会の変化など、社会環境は著しく変化してきました。奥州市においても社会環境の変化は例外ではなく、依然として続いている人口の減少傾向や市内施設の老朽化が継続した課題となっております。

その状況のなかで、スポーツが青少年の健全育成や体力の向上だけでなく、スポーツツーリズムに見られるような、従来とは異なる新たな経済への波及効果、健康で活力に満ちた長寿社会の創造など、市民との協働によるまちづくりという観点からもスポーツへの期待がますます高まってきました。

国の「スポーツ振興基本計画」(平成12年9月策定、同18年9月改定)は、「スポーツ振興法」が全面改正され「スポーツ基本法」が制定されたことに伴い、「スポーツ基本計画」が策定されました。この計画は、10年間程度のスポーツの具体的な方向を示すものとして、国、地方公共団体、スポーツ関係団体等が一体となって施策推進していくための重要な指針として位置づけられたものであります。「第1期スポーツ基本計画」(平成24年3月策定)は、平成24年度から28年度までの5年間の計画として、続いて、「第2期スポーツ基本計画」(平成29年3月策定)は、平成29年度から令和3年度までの5年間の計画として策定され、それぞれ期間において総合的かつ計画的に取り組むべき施策が示されました。

奥州市においては、「奥州市総合計画」(平成19年3月策定)、「奥州市教育振興基本計画」(平成20年度策定)を踏まえ、市民誰もがいきいきとしたスポーツライフを楽しめる生涯スポーツ社会の実現のため、「奥州市スポーツ振興基本計画」を策定し、各施策に取り組んできました。

平成28年度、奥州市において、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の計8種目が開催され、市民のスポーツへの機運醸成に繋がる大きな機会となりました。翌年の平成29年5月からは、東北随一の大会を目指す「いわて奥州きらめきマラソン」が開催されております。この大会は、市民みんなで大会に参加(走る、みる、支える)するとともに、奥州の「ひと」や「まち」の魅力を大会を通じて全国に発信し、観光や産業振興にもつなげ、交流人口の増を目指し、奥州市の輝かしい未来へあこがれをもてるような大会として開催することを目的にしており、回数を重ねるごとに市内外を問わず、全国からの参加者数は増加傾向にあります。

本計画は、国、県が策定した計画や奥州市民憲章の精神を基軸とし、現行

計画の取り組み状況の検証を行い、市民それぞれのライフステージに応じた運動環境づくり、よりよい奥州市の生涯スポーツ社会を目指し「奥州市スポーツ推進基本計画」として平成29年度から令和8年度までの10年間について策定したものであり、この後期計画は令和4年度から令和8年度までの5年間の計画として、現状と課題の変化に対応し、現行計画を見直し策定したものです。

第2章 計画策定の性格

本計画は、主に「奥州市スポーツ推進基本計画」の中間見直しとして、スポーツ庁で策定を予定している「第3期スポーツ基本計画(案)」及び「岩手県スポーツ推進計画」を参酌し、後期計画として策定するものです。

あわせて、「奥州市総合計画」及び「奥州市教育振興基本計画」中のスポーツ施策部門に係る内容についても、示すものです。

第3章 計画の期間及び進行管理

計画の期間は、奥州市総合計画並びに奥州市教育振興基本計画と連動するため、平成29年度から令和8年度までの10年間とし、前期計画を令和3年度まで、後期計画を令和4年度から令和8年度までとします。

計画の進行管理と見直しは、スポーツ推進審議会が行います。

第2編 総論

第1章 スポーツ推進基本計画前期計画（平成29～令和3年度計画）の検証

1 「ライフステージに応じたスポーツ活動の推進」の検証

(1) 成果

全市民週一運動の提唱、新規事業としてスタートした「きらめきマラソン」や体験型スポーツイベントの「チャレスポおうしゅう」をはじめとし、様々な事業を開催した一つの成果として、市民の1週間に1回以上運動する割合は、平成28年度末の57.6%から令和2年度末には58.3%となっており、微増傾向となっております。

各地域や学校等における各種スポーツ講座等へのスポーツ推進委員の派遣要請に応じ、市民がスポーツに接する機会を提供しました。

当市のスポーツ施設の利用者数は、令和2年から発生した新型コロナウイルス感染症により、これまでにない影響が生じたものと思いますが、概ね微増傾向にあり、このことは市民の健康づくり等への感心の高まりや、市内各施設で実施している各種事業（教室、講座等）の、一定の成果であると考えられます。

(2) 改善を必要とする点

市民の日常生活は多様化しており、それぞれの余暇時間の過ごし方も千差万別です。この状況下で、これまで実施してきたスポーツ事業には、参加者の固定化や参加者数の減少など、市民のニーズに合致しなくなっているものもあります。そのためにも、様々なスポーツ需要に応えるための事業を展開する必要があります。一方で、事業を展開するうえで指導者の充実は必要不可欠であります。スポーツリーダーバンク登録者数は平成30年度末で25人と、平成28年度の52人と比較し半減していることから、原因等を分析したうえで対策を講じていく必要があります。

新規事業としてスタートした「きらめきマラソン」についても、全国からの参加者が年々増加傾向にある一方で、中学生、高校生の参加やボランティア参加者が伸び悩んでいる状況となっており、参加を促すための各種取り組みが必要であると考えられます。

また、健康福祉関連部門との連携とスポーツ推進・健康づくりを一体的に進める事業として、「チャレスポおうしゅう」をスタートさせておりますが、今後は参加者の様々なニーズに応えられるよう、内容の充実を更に図っていく必要があると考えられます。

2 「競技水準の向上」の検証

(1) 成果

未来のトップアスリート育成事業、選手育成強化支援事業において、国内トップレベルの指導者の指導を受けることなどにより、年によって人数の変動はあるものの、国民体育大会出場者数や県民体育大会優勝者数は増加傾向にあります。

(2) 改善を必要とする点

より効果のある事業となるよう、事業内容等について検討する必要があります。

3 「スポーツを支える基盤の整備」の検証

(1) 成果

体育館等の体育施設は市民の体力向上と健康増進のため設置されており、多くの市民が利用し、その利用者数は微増傾向にあります。

また、岩手国体の開催を契機として、一部の施設で高機能化の整備を進めました。

施設使用料及び使用料の減免基準は、令和2年度に見直しを行い、受益者負担による公平な使用料の基準を確立しました。

(2) 改善を必要とする点

ア 施設の老朽化が一層顕著となっているなか、一部の高機能化できた施設を除き、最低限の修繕等の対応にとどまっています。今後各施設とも管理費（修繕費等）が増加することが予想されます。

イ 施設は旧市町村当時に設置されたものをそのまま継続しており、競技用、地域の健康づくり用、小中学校の施設が混在している状況です。また、施設の利用者数は、個々の施設の立地など、様々な事情も関係していると思われますが、各地域で大きな差があります。その中で、真に必要な施設は、利用者数のみを判断材料とするだけではなく、本来目的であるスポーツ振興を達成するための施設として、様々な視点から市全体の中で精査を行っていくことが重要です。

ウ 利用者、特に競技者からは、施設のグレードアップに対する要望が寄せられており、他の自治体と比較し、著しく整備が遅れている施設の整備改修が必要となっています。

エ 市のスポーツ推進には、市と市体育協会、民間スポーツクラブ、NPO法人、総合型地域スポーツクラブ等、スポーツに関係する市内団体が連携し、共に事業遂行する必要があり、専門的かつ継続的に事業遂行できる体制の支援が必要となっています。

オ 施設の管理・運営方法については、指定管理者制度の導入により、管理の経費削減や安全性の確保に繋がっていることから、管理面では一定の効果があると考えられます。一方、運営面についてはインストラクター等を配置した方が望ましい施設もあることから、今後も検討してまいります。

カ 使用料収入の他に、体育施設として可能な新たな財源の創出について検討してまいります。

キ 施設使用料及び使用料の減免基準は、令和2年度に見直しを行いました。金額等が適切であるか精査を継続していく必要があります。

【後期計画策定の視点】

1 スポーツ庁の創設とスポーツ基本計画

平成 27 年 10 月に発足したスポーツ庁は、スポーツ基本法の趣旨を踏まえ、スポーツを通じ「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活」を営むことができるスポーツ立国の実現を最大の使命としています。

また、スポーツ基本計画は、スポーツ基本法第 9 条の規定に基づき、文部科学大臣がスポーツに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために定めるものであり、同法の理念を具体化し、国、地方公共団体及びスポーツ団体等の関係者が一体となってスポーツ立国の実現を目指す上での重要な指針となるものです。

平成 24 年 3 月に策定した第 1 期スポーツ基本計画は、平成 24 年度から 28 年度までの 5 年間の計画であり、その後の平成 29 年度から令和 3 年度までの新たな計画を策定するために、スポーツに係る幅広い分野の有識者で構成されるスポーツ審議会に対し、スポーツ庁長官から諮問を行いました。これを受け同審議会では、精力的な審議を行い平成 29 年 3 月に答申を取りまとめました。

2 第 2 期スポーツ基本計画

平成 29 年 3 月、スポーツ審議会の答申を踏まえ、国ではスポーツ基本法第 9 条第 1 項に基づいた第 2 期スポーツ基本計画を策定しました。この計画は、平成 29 年度から令和 3 年度までの 5 年間を計画期間として、「する」「みる」「ささえる」ことで積極的にスポーツに参画してスポーツを楽しみ、喜びを得ることで、それぞれの人生を生き生きとしたものとするを旨とし、国、地方公共団体及びスポーツ団体等の関係者が一体となってスポーツ立国の実現を目指す上での重要な指針となるものです。

第 2 期計画では、多面にわたるスポーツの価値を高め、広く国民に伝えていくため、計画が目指す方向性をわかりやすく簡潔に示すよう、以下の 4 つの観点から説明を行った上で、「スポーツ参画人口」を拡大し、他分野との連携・協力により「一億総スポーツ社会」の実現に取り組むことを、基本方針として提示しました。

(1) スポーツで「人生」が変わる。

- ・スポーツで人生を健康で生き生きしたものにする。

(2) スポーツで「社会」を変える。

- ・共生社会、健康長寿社会の実現、経済・地域の活性化に貢献できる。

(3) スポーツで「世界」とつながる。

- ・多様性を尊重する世界、持続可能で逆境に強い世界、クリーンでフェアな世界に貢献できる。

(4) スポーツで「未来」を創る。

- ・2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を好機として、

スポーツで人々がつながる国民運動を展開し、レガシーとして「一億総スポーツ社会」を実現する。

3 スポーツと SDGs（Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標）の関係

SDGs の前身である MDGs（ミレニアム開発目標）が、開発分野における国際社会共通の 8 つの目標を掲げて発足してから、スポーツはそれぞれの目標を達成するために重要な役割を果たしてきました。このことは国連をはじめ、その他の多くの場面でも認められています。

そのため、SDGs において国連は「スポーツは持続可能な開発における重要な鍵となるものである」とスポーツが世界的な課題に取り組んでいくためには、必要不可欠なツールであると位置づけています。

SDGs の目標 3「すべての人に健康と福祉を」では、運動とスポーツを行うことは、アクティブなライフスタイルと精神的な安定をもたらし、それが健康問題を解決することにつながるとしています。また、目標 4「質の高い教育をみんなに」では、スポーツを中心とするプログラムは、初等・中等教育以後の学習機会や、職場や社会生活でも応用できるスキルの取得に向けた基盤にもなりえるとしています。さらに、目標 5「ジェンダー平等を実現しよう」では、スポーツを通して意識改革を進めていくことが、また、目標 13「気候変動に具体的な対策を」では、スポーツイベントにおいて環境の持続可能性についての認識と知識を高めることをねらいとした要素を組み入れることで、気候課題への積極的な対応を進めることができるとしています。

我が国においてスポーツ庁は、スポーツ基本法の理念であり「スポーツを通じて『国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む』ことができる社会の実現」の実現を目指しています。

文部科学省は旧来から、地域スポーツの推進、学校体育・武道の振興などのスポーツ振興を行ってきました。その事業も引き継ぎながら、スポーツ庁はスポーツに関わる様々な施策を総合的に推進しています。

そのためにスポーツ庁は、厚生労働省、国土交通省、農林水産省、環境省、外務省、経済産業省などとも連携して、スポーツ行政の中核を担っています。様々な省庁と連携することで、健康増進に資するスポーツ機会の確保、障がい者スポーツの充実、スポーツによる地域おこしへの支援、スポーツ国際貢献事業の実施、産業界との連携によるスポーツ普及と競技力強化などが進められています。

さらに日本政府は SDGs の達成にスポーツで貢献しようと、社会におけるスポーツの価値のさらなる向上に取り組むことを表明しています。

4 第 3 期スポーツ基本計画

第 2 期スポーツ推進計画に続く計画として、国では、第 3 期スポーツ基

本計画を令和3年度内に策定することを予定しています。

5 岩手県スポーツ推進計画

県のスポーツ行政は、「岩手県スポーツ推進計画」（令和元～5年度）において定めた方針に基づき、スポーツ基本法や東日本大震災の復旧・復興、国民体育大会のレガシーを反映し、以下の4本の施策の柱に基づき、「スポーツの推進による県民誰もが健やかで輝く岩手の創造」を目指していくとしています。

- (1) ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進
- (2) 共生社会型スポーツの推進
- (3) 国際的に活躍する競技スポーツの推進
- (4) 地域を活性化させるスポーツの推進

6 奥州市を取り巻く現状、環境

人口減少、少子・高齢化が進む中、合併後15年となりましたが地域格差が完全には解消されていない現状にあります。

合併検証に関する市民アンケートの結果によりますと、市民の半数以上が暮らしやすいと感じています。奥州市の暮らしやすい理由として、人間関係、近隣関係や自然環境が挙げられています。一方、暮らしにくい理由としては、交通の便の悪さやまちの活気のなさが挙げられています。

現在、奥州市の緊急の課題として市財政の健全化が挙げられており、そのためにも行財政改革を着実に実行していく必要があります。

また、市民の健康に目を向けますと、市で実施した国民健康保険に加入している40～74歳の人を対象とした特定健康診査により、市民の4人に1人がメタボリック症候群（メタボ）で年々増加傾向にあるとの結果が出ております。これは、岩手県内においてはワースト3位、市単位ではワースト1位の状況となっております。メタボ予防には食事・運動・飲酒・禁煙がポイントとなっており、健康福祉関連部門とスポーツ関連部門の連携による事業を実施し、スポーツ活動の面からメタボの解消に向けた取り組みを進めて行く必要があります。

7 見直しの視点

本計画の見直しに当たっては、スポーツがSDGs（持続可能な開発）における重要な鍵となるものであることを認識し、人づくりのための施策であると同時にまちづくりのための施策であることを踏まえ、市民の心身の健康増進、一体感の醸成、スポーツを通じたまちの活気づくりを視野に、スポーツ基本法との整合、国、県の施策との連動を考慮するものとします。

なお、実施計画では、本市のスポーツ推進行政の核となる事業を着実に推進していくほか、既存の継続事業についてはその都度内容を検討したうえで、必要に応じて事業の統合・集約を含めた見直しを行うこととします。

第2章 スポーツ推進のための施策の方向

本計画では、現行計画の基本施策の方向性を継承し、成果の検証結果や、社会情勢の変化に伴う市全体のスポーツ環境の変化を加味しながら、行政、市民、各種関係団体との協働のもと、更なるスポーツの推進を図ります。

1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

技能や能力を伸ばすことを目的とした競技スポーツだけでなく、年齢・性別を問わずに市民誰もが参加、気軽に楽しめるスポーツイベントの情報や、スポーツ施設、スポーツ指導者等多種多様な情報の提供を行ないます。

また、健康づくりのために行われる様々な身体活動を、これまでスポーツに関わってこなかった人など市民一人ひとりのライフスタイルに合わせて自発的に取り組めるような環境づくりに努めます。

2 競技水準の向上

選手育成や指導者養成の支援により競技力向上を図り、競技者の目標となり得る選手の輩出を目指すとともに、スポーツへ取り組む意欲を喚起します。

3 スポーツを支える基盤の整備

スポーツ関係団体の運営や活動の支援等、スポーツに関係する各種団体・機関と連携した施策を展開します。また、施設の適切な配置や、効率的・効果的な管理運営について検討を行い、より良い市民のスポーツ環境の整備を目指します。

第3章 施策を達成するための推進プロジェクト

本計画では、スポーツの推進を図るため、次のプロジェクトを中心に各種の施策の展開を図ります。

1 カヌー事業推進プロジェクト

国体において整備したカヌー競技場を地域の資産として活用・展開し、地域の魅力を向上させ、カヌー競技人口の拡大を図り、市の発展に資するため、カヌー・ジャパンカップを開催する。更に、奥州湖周辺及び市内の観光・宿泊施設等において、受入環境の整備を行うことで、観光客の誘客につなげ、多様な関わりを持つ関係人口・交流人口の拡大を図ります。

2 いわて奥州きらめきマラソン事業推進プロジェクト

市民みんなで大会に参加（走る、みる、支える）するとともに、奥州の「ひと」や「まち」の魅力を大会を通じて全国に発信し、観光や産業振興にもつなげ、交流・定住人口の増を目指し、奥州市の輝かしい未来へあこがれをもてるような大会を開催します。あわせて、大会を通じ、奥州市の特色的な観光資源である「歴史・食・自然」を情報発信し、奥州市の知名度を上げる取り組みを進めます。

3 コミュニティスポーツ推進プロジェクト

新たな事業として展開しているチャレスポおうしゅうを主要事業に位置付け、市民の健康づくりと地域のコミュニティ形成を図るため、スポーツ推進委員や各種関係団体との連携のもと、誰でも気軽に取り組めるニュースポーツやパラスポーツの普及、あわせて地域のスポーツ活動を支援します。

第4章 施策の体系

基本方針 (大項目)	施策が目指す方向 (中項目)	施策推進のための主な取組等 (小項目)
潤い豊かなスポーツライフの推進	1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	(1) 全市事業の推進 (2) コミュニティスポーツの推進 (3) スポーツに接する機会の情報提供 (4) 顕彰活動
	2 競技水準の向上	(1) 選手育成、強化の支援 (2) 指導者養成
	3 スポーツを支える基盤の整備	(1) 体育施設の整備及び適正な管理 (2) スポーツ推進委員との連携 (3) 関係団体との連携

第3編 各論

第1章 施策が目指す方向と施策推進のための主な取り組み

1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

現状と課題

- 近年、スポーツ活動を通して、爽快感や達成感を得たり、生活習慣病の予防・対策や、人をつなぐコミュニティツールとしての活動を行っていたりと、多面的なスポーツの効果に対する市民の関心は、より一層高まっています。各々の年齢や性別、目的、障がいの有無に関わらず、個々の生活サイクルに応じたスポーツをする機会や情報の提供が必要です。
- スポーツ活動の多様化を受け、施設・設備など、活動状況に応じた環境の整備が必要である一方、市を取り巻く人口減少や今後の財政状況など、今後の動向を勘案した上で、施設の適切な配置、運営の見直しを行う必要があります。
- コミュニティスポーツ活動や、全市事業の推進によって、地域住民と一緒にスポーツを楽しむことは市民の一体感の醸成に繋がります。市民の主体的なスポーツ活動を推進するため、地域単位や全市的なイベントを開催し、スポーツに対する市民一人ひとりの意識や関心の向上を図ることが必要です。
- スポーツに接する機会の創出のために、イベントや施設の利用状況などの各種情報をホームページ、報道機関、関係団体を通じて提供することが必要です。
- 一過性の事業展開ではなく、継続してスポーツ活動に関わることができる環境づくりが必要です。特に、スポーツに対する興味関心が薄い市民に対しては、より気軽に、より楽しく運動できるような環境づくりが必要です。関係団体との連携のもと、市民のスポーツ活動の魅力的な環境づくりに努めます。
- 継続してスポーツを続けるためには、スポーツを行う人自身の、スポーツに対する楽しさや大切さへの気づき、発見が重要です。気づきや発見のきっかけ、継続したスポーツ活動への第一ステージとなるような機会の提供が必要です。

施策が目指す方向と施策推進のための主な取組み

(1) 全市事業の推進

全市民対象の事業展開により市民のスポーツ活動を推進し、一体感の醸成、スポーツへの機運を高めることを目指します。

これまでスポーツに関わってこなかった人など、市民一人ひとりが主体となって事業に参加し、作り上げていくことで、地域間・世代間の交流や各種イベント参加の人口拡大など、地域の活力の醸成を目指します。市民がより気軽に事業に関わることができるよう、情報の発信力強化にも努めます。

福祉関係団体・機関と連携し、障がい者スポーツの推進と理解促進に努めます。

いわて奥州きらめきマラソンやカヌー競技大会においては、市・県内外を問わず多くの注目を集め、地域活性化の促進に繋がる事業として期待が見込まれます。単にスポーツ活動という側面のみならず、このようなスポーツ資源の有効活用による地域経済の活性化をも担う包括的な事業として推進します。

チャレスポおうしゅうは、市民総参加型のスポーツイベントとして、競技スポーツ（ニュースポーツ等含む）やレクリエーションの体験に加え、障がい者の参加誘導とパラスポーツの普及、健康福祉関連部門との連携による、メタボの解消に向けた運動不足への取り組み、また、健康づくりの観点からの体力測定、健康体操、健康相談など、多様な体験ができる環境を整え、興味のある種目に触れたり、無理なく自分に合った運動を始めるためのきっかけづくりや、市民誰もがスポーツに親しめる環境の整備等、市民の一体感の醸成にも繋がる事業として推進します。

事業No.	事業名
41101	全市民週一運動
41102	いわて奥州きらめきマラソン
41103	奥州市民体育祭
41106	障がい者スポーツに関する状況調査
41108	チャレスポおうしゅう
41109	カヌー・ジャパンカップ

(2) コミュニティスポーツの支援

スポーツ推進委員や各種関係団体との連携のもとに、誰でも気軽に取

り組めるニュースポーツの普及や、地域のスポーツ活動を支援し、子どもから高齢者まであらゆる年齢層のスポーツ機会の充実に努めます。

また、地域単位のイベントを支援するだけでなく、全市事業において、多くの市民の参加を促し、地域内外での交流する場や誰もが気軽に参加できる機会を設けることで、地域のコミュニティ形成に繋がる支援体制づくりに努めます。

事業No.	事業名
41201	全市民週一運動（再掲）
41202	軽スポーツ、ニュースポーツ普及促進事業
41203	スポーツリーダーバンク設置事業
41204	各種スポーツ大会の開催支援
41205	学校施設開放事業

(3) スポーツに接する機会の提供

- ① 各種スポーツ施設、スポーツ教室、スポーツ愛好団体やスポーツ指導者等、スポーツに関する様々な情報を、市広報、ホームページや報道機関などを通じて広く周知します。また、庁内関係課や、市体育協会、民間スポーツクラブ、NPO法人、総合型地域スポーツクラブ等、スポーツに関する各種団体と連携し、情報共有を行いながら各方面から周知を行うことで、住民それぞれの興味や目的、ライフステージに応じたスポーツ機会を幅広く提供できるよう努めます。

奥州市出身のメジャーリーガー大谷翔平選手を市民全体で応援し、応援事業を積極的に行うことでスポーツの素晴らしさを伝え、市民の一体感の醸成を図ってまいります。

事業No.	事業名
41301	全市民週一運動（再掲）
41302	スポーツボランティア設置事業
41303	スポーツセミナー (未来のトップアスリート育成事業で実施)
41304	親子スポーツ教室 (未来のトップアスリート育成事業で実施)
41305	各種スポーツ教室の開催
41306	スポーツ愛好団体調査
41307	子どもスポーツ教室の開催 (未来のトップアスリート育成事業で実施)
41308	市広報、ホームページ等による情報提供事業
41309	大谷翔平選手応援事業

- ② スポーツボランティア登録を広く求め、全国規模のスポーツイベントなどへの参画の機会を創出します。

事業No.	事業名
41302	スポーツボランティア設置事業（再掲）

- ③ 2020東京オリンピック・パラリンピックの開催を好機と捉え、当市においてもレガシーとして、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、人的・経済的・文化的な相互交流を図ります。

事業No.	事業名
41302	スポーツボランティア設置事業（再掲）

(4) 顕彰活動

大会成績優秀者やスポーツ振興の功労者等を顕彰することで、広く市民にスポーツへの関心と意欲の喚起を図ります。

事業No.	事業名
41401	児童生徒表彰事業
41402	スポーツ顕彰事業

2 競技水準の向上

現状と課題

- 競技力の向上については、希望郷いわて国体において過去最多の国体出場者数を輩出し、また県民体育大会においても過去最多の優勝者数を輩出しました。この成績を一過性のものとすることなく継続的なものとなるよう、更なる競技力の向上を図ります。
- 東北・全国レベルの大会に出場する選手達への支援を行い、一定の成果をあげてきた市立小中学校児童生徒体育大会出場補助金については、申請手続きが煩雑等の課題があったから、より良い制度となるよう市立小中学校児童生徒体育大会出場奨励金へと制度を改め、内容の見直しを図りました。
- スポーツ活動の意識を高めるには、競技水準の向上に伴う気運の高まりが重要であり、各種大会などで活躍する選手の育成や支援、指導者の養成が必要です。
- より効果的な選手育成や競技人口拡大のため、指導者確保・養成の取組について更なる検討が必要です。
- 選手の心身のケア等、医療分野の観点から支援を行う体制についても検討が必要です。
- スポーツ振興を促進し、技術や水準の向上を図るためには、県外のスポーツ団体の市内での合宿に対する支援が必要です。

施策が目指す方向と施策推進のための主な取組み

(1) 選手育成、強化の支援

国内外で活躍するトップアスリートを輩出するため、民間スポーツクラブ、NPO法人、総合型地域スポーツクラブ等、スポーツに関する市内団体と連携を図りながら選手の育成強化策を推進します。

幼児期からスポーツに親しむ機会の提供や児童、生徒の東北・全国大会などの出場を支援します。加えて、県外の大学・実業団等のスポーツ活動団体の合宿を誘致し、技術や水準の向上のための研修会や合同練習会等を開催することで、市内選手の育成や強化支援につなげます。

全国規模のカヌー競技大会を開催し、市内全体への競技の普及活動と選手・指導者の育成を進め、競技水準の向上を図ります。あわせて、交流人口の拡大による地域活性化も目指します。

事業No.	事業名
42101	未来のトップアスリート育成事業
42102	子どもの運動能力開発支援事業 (未来のトップアスリート育成事業で実施)
42103	市立小中学校児童生徒体育大会出場奨励金
42104	市民応援キャンペーン推進事業
42015	リーディングスポーツ団体支援事業
42106	スポーツ合宿誘致促進事業
42108	カヌージャパンカップ（再掲）

(2) 指導者養成

指導者養成講習会を開催するほか、競技団体が取り組む指導者養成施策を支援します。

事業No.	事業名
42201	未来のトップアスリート育成事業（再掲）
42202	市内出身優秀選手調査事業
42203	スポーツ指導者研修事業 (未来のトップアスリート育成事業で実施)
42204	リーディングスポーツ団体支援事業（再掲）

3 スポーツを支える基盤の整備

現状と課題

- 体育協会をはじめとする各種団体との連携により、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会を成功裏に終えることができました。この大会を通じ、競技の普及、競技水準の向上に一定の成果を得られましたが、一過性のものとならないよう、今後もスポーツの様々な面において体育協会をはじめとする各種団体・機関との連携が必要不可欠です。
- 国体会場等の施設は、一定の高機能化改修ができました。それ以外の施設は老朽化が進み、年々修繕を必要とする箇所が増加しています。ただし、市財政の状況により、最低限の安全性確保に留まる修繕しかできない状態となっております。
- 安全にスポーツ活動が行なえる環境の整備が求められており、適正な施設の維持管理が必要です。
- 施設配置の見直しが求められています。
- 令和2年度に見直しを行った施設使用料及び使用料の減免制度が適切であるか、精査を継続していく必要があります。
- 一層効率的・効果的な施設管理・運営が行われるよう引き続き検討が必要です。
- 新たな財源確保の考案が必要です。

施策が目指す方向と施策推進のための主な取組み

(1) 体育施設の適正な配置及び維持管理

- ① 公共施設管理計画個別計画に基づき、旧市町村当時の施設配置を見直します。財政状況などの市全体の視点や地域事情を考慮し、適切な配置を進めます。
- ② 学校開放施設の一層の利用促進を進めます。
- ③ 見直しを行った使用料及び減免制度の精査を継続します。
- ④ 指定管理者の選考に関して、利用者増加等に資する独自事業の実施計画・実績に焦点を当て、より効率的・効果的な運営が行われるよう選考基準等の見直しを進めます。
- ⑤ 各施設管理者の情報共有の場を定期的に設け、各施設の取組事例、課題等を共有し、各施設の連携を深めます。
- ⑥ 施設に広告看板を設置することにより、広告料収入として新たな財源確保について検討します（市資産の有効活用、地域経済活性化にも資する）。

事業No.	事業名
43101	体育施設整備・改修事業

(2) スポーツ推進委員との連携

市の施策をスポーツ推進委員と連携し円滑に実施するとともに、コミュニティスポーツ活動を、スポーツ推進委員が地域の団体等と連携し主体的に進めます。

事業No.	事業名
43201	軽スポーツ、ニュースポーツ普及促進事業(再掲)
43202	各種スポーツ行事の企画運営への参画

(3) 関係団体との連携

- ① 奥州市体育協会、奥州市スポーツ少年団の事業運営及び実施する事業を支援します。

事業No.	事業名
43301	体育協会事務事業費補助事業
43302	スポーツ少年団本部補助事業
43303	奥州市体育大会等開催運営補助事業
43304	県民体育大会選手派遣補助事業
43305	馬術競技振興供用馬飼育管理補助事業
43306	岩手県民体育大会地元開催運営補助事業
43307	スポーツ少年団厚真町交流委託事業

- ② 市体育協会、民間スポーツクラブ、NPO法人、総合型地域スポーツクラブ等、スポーツに関する市内団体と連携し、市民がスポーツに取り組む環境の整備に努めます。

- ③ 市体育協会、種目別協会、民間スポーツクラブ、NPO法人、総合型地域スポーツクラブ及びスポーツ少年団等と連携し、スポーツ活動の実態を把握しながら、生徒のスポーツ環境の充実や地域との一体的な取り組みに向けた検討を進めます。

- ④ 福祉関係団体・機関と連携し、差し当たってニーズ等を把握するなど、障がいスポーツに取り組みやすい環境の整備について検討します。

事業No.	事業名
43309	障がい者スポーツに関する状況調査（再掲）

- ⑤ 総合型地域スポーツクラブの設立、運営を支援します。

事業No.	事業名
43308	総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

第2章 施策の達成度合いを測る指標

指 標 名	単 位	現 状	目 標 値		指標に関する説明等
		R2年度末	R6年度末	R8年度末	
成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	58.3	65.0	65.0	国がスポーツ基本計画にて掲げる目標値である65%を目指します。
国民体育大会出場者数	人	1	40	40	H27の実績値より概ね50%増を目指します。※1
県民体育大会優勝者数	人	6	67	67	H27の実績値より概ね20%増を目指します。※2
スポーツリーダーバンク登録者数	人	25	27	28	現状値より概ね10%増を目指します。
体育施設利用者数	人	382,699	650,000	650,000	R1の実績値より概ね5%増を目指します。※3
学校施設開放の利用者数	人	116,741	195,000	195,000	R1の実績値より概ね5%増を目指します。※4

※1 R2は新型コロナウイルスの影響で大幅に減少したため、H27の数値（26人）を基に目標値を設定した。

※2 R2は新型コロナウイルスの影響で大幅に減少したため、H27の数値（56人）を基に目標値を設定した。

※3 R2は新型コロナウイルスの影響で大幅に減少したため、R1の数値（576,984人）を基に目標値を設定した。

※4 R2は新型コロナウイルスの影響で大幅に減少したため、R1の数値（141,417人）を基に目標値を設定した。

第4編 実施計画

Ⅳ 潤い豊かなスポーツライフの推進

事業 No.	事業名	内容	新市 総合	事業 年度
(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進				
ア 全市事業の推進				
41101	全市民週一運動	関係団体と連携した、1週間に1回以上の運動の推奨	○	各年
41102	いわて奥州きらめきマラソン	参加者の満足度が高い東北随一の大会を目指すとともに、ランナーの視点から運営を行う大会、個性が光る大会、地域の特色を活かした大会とし、『全国ランニング大会100撰』の入選を目指す	○	各年
41103	奥州市民体育祭	スポーツ意欲の高まりと市民の一体感の醸成に向けた全市事業への拡大	○	各年
41106	障がい者スポーツに関する状況調査	障がい者スポーツへの理解を進めるための各種研修・講座等の受講及び情報収集・調査		各年
41108	チャレスポおうしゅう	全市民週一運動及びパラスポーツの普及を推進し、誰もがスポーツに親しめる環境の実現を目的に事業を開催	○	各年
41109	カヌージャパンカップ	カヌージャパンカップを奥州市において開催	○	各年
イ コミュニティスポーツの支援				
41201 (再掲)	全市民週一運動	関係団体と連携した、1週間に1回以上の運動の推奨	○	各年
41202	軽スポーツ、ニュースポーツ普及促進事業	スポーツ推進委員との連携による軽スポーツ、ニュースポーツの普及促進	○	各年
41203	スポーツリーダーバンク設置事業	指導体制と指導要請に応じるための指導者登録リストの作成		各年
41204	各種スポーツ大会の開催	地区体育会等が主催する各種スポーツ大会等への支援	○	各年
41205	学校施設開放事業	身近なスポーツの場としての学校施設の有効活用と公平な利用の確立		
ウ スポーツに接する機会の提供				
41301 (再掲)	全市民週一運動	関係団体と連携した、1週間に1回以上の運動の推奨	○	各年

事業 No.	事 業 名	内 容	新市 総合	事業 年度
41302	スポーツボランティア 設置事業	インターハイや国体等の開催を視野に入 れた大規模大会等の開催時の協力者登録 リストの作成		各 年
41303	スポーツセミナー	子どもの体力低下防止や肥満予防につい ての啓発セミナー	○	各 年
41304	親子スポーツ教室	遊びを通じた幼少時からのスポーツ体験 によるスポーツ離れの防止	○	各 年
41305 (再 掲)	各種スポーツ教室の開 催	各種スポーツ教室や、日常生活を送るう えで親しむためのスポーツ教室の開催	○	各 年
41306	スポーツ愛好団体調査	市内スポーツ愛好団体の調査による、ス ポーツ人口の把握やこれからスポーツに 親しむ人への活動の場の提供		各 年
41307	子どもスポーツ教室の開 催（42102 で実施）	幼少時からの体力向上を図るための、外 遊びの普及やスポーツ教室の開催	○	各 年
41308	市広報、ホームページ等 による情報提供事業	各種スポーツ行事や指導者派遣事業、ス ポーツ団体の紹介等の情報提供		各 年
41309	大谷翔平選手応援事業	スポーツの素晴らしさを伝え、市民の一 体感の醸成するため、奥州市出身のメジ ャーリーガー大谷翔平選手を市民全体で 応援		各 年
エ 顕彰活動				
41401	児童生徒表彰事業	小中学校の児童生徒大会成績優秀者等を 表彰		各 年
41402	スポーツ顕彰事業	高等学校及び社会人の大会成績優秀者並 びにスポーツ振興に功績があった個人を 顕彰		各 年
(2) 競技水準の向上				
ア 選手育成、強化の支援				
42101	未来のトップアスリー ト育成事業	大学陸上部等の招聘による陸上競技教室 やジュニアスポーツ教室の開催による児 童生徒の競技力向上	○	各 年
42102	子どもの運動能力開発 支援事業	いわてスーパーキッズ応募児童等を対象 とした、トレーニングメニューやプログ ラムを設定した運動能力の効果的な導入	○	各 年
42103	市立小中学校児童生徒 体育大会出場奨励金	東北規模以上のスポーツ大会に出場する 児童生徒の旅費の一部を定額補助	○	各 年
42104	市民応援キャンペーン 推進事業	活気あふれるまちづくりに貢献する子ど もたちの活躍に対する応援展開	○	各 年
42105	リーディングスポーツ 団体支援事業	スポーツ団体が取り組む選手・指導者育 成強化策を募集選考し支援	○	各 年
42106	スポーツ合宿誘致促進 事業	市のスポーツ振興を促進し、技術や水準 の向上を図るため、県外のスポーツ活動 団体の市内合宿に対する支援	○	各 年

事業 No.	事業名	内容	新市 総合	事業 年度
42108 (再 掲)	カヌージャパンカップ	カヌージャパンカップを奥州市において開催	○	各年
イ 指導者養成				
42201 (再 掲)	未来のトップアスリート育成事業	大学陸上部等の招聘による陸上競技教室やジュニアスポーツ教室の開催による児童生徒の競技力向上	○	各年
42202	市内出身優秀選手調査事業	ふるさと選手や指導者としての活用を図るための、全国規模の大会で活躍した選手の動向把握	○	各年
42203	スポーツ指導者研修事業	スポーツ事故の予防やメンタル面でのサポート等、スポーツ医科学の習得を含めたスキルアップ研修の開催	○	各年
42204 (再 掲)	リーディングスポーツ団体支援事業	スポーツ団体が取り組む選手・指導者育成強化策を募集選考し支援	○	各年
(3) スポーツを支える基盤の整備				
ア 施設の適正な配置と維持・管理				
43101	体育施設整備・改修事業	体育施設整備計画に基づく施設の改修・補修	○	各年
イ スポーツ推進委員との連携				
43201 (再 掲)	軽スポーツ、ニュースポーツ普及促進事業	スポーツ推進委員との連携による軽スポーツ、ニュースポーツの普及促進	○	各年
43202	各種スポーツ行事の企画運営への参画	各地区スポーツ行事等への参画による生涯スポーツの普及		各年
ウ 関係団体との連携				
43301	体育協会事業運営補助事業	適正な事業運営と育成支援のための市体育協会への補助金交付	○	各年
43303	奥州市体育大会等開催運営補助事業	県大会以上のスポーツ大会の対する各種団体への大会運営補助金の交付	○	各年
43304	県民体育大会選手派遣補助事業	岩手県民体育大会に出場する選手の旅費の一部を補助するための市体育協会への補助金交付	○	各年
43305	馬術競技振興供用馬飼育管理補助事業	馬術の競技力向上のための岩手県馬術連盟への補助金交付	○	各年
43306	岩手県民体育大会地元開催運営補助事業	岩手県民体育大会奥州市会場競技を主管する種目別協会等への補助金交付	○	各年
43307	スポーツ少年団厚真町交流委託事業	北海道厚真町と前沢地域スポーツ少年団との交流のためのスポーツ少年団本部への補助金交付		各年

事業 No.	事業名	内 容	新市 総合	事業 年度
43308	総合型地域スポーツクラブ育成支援事業	地域住民の自主的な運営により老若男女が身近なところでスポーツに親しむことができる組織の育成支援		各年
43309 (再掲)	障がい者スポーツに関する状況調査	障がい者スポーツへの理解を進めるための各種研修・講座等の受講及び情報収集・調査		各年

〔令和３年度までに完了・統合・集約した事業〕

事業No.	事業名	完了等 年 度	備 考
41104	スポレク奥州	R1	41105チャレンジデーと統合し、新規事業41108チャレスポおうしゅうへ
41105	チャレンジデー	R1	41104チャレンジデーと統合し、新規事業41108チャレスポおうしゅうへ
41310	2020東京オリンピック聖火リレー・東京パラリンピック聖火フェスティバル関連事業	R3	
42107	令和２年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会・第89回全国高等学校卓球選手権大会開催	R2	
42108	全日本ウェイトリフティング選手権大会開催	R1	
43302	スポーツ少年団本部補助事業	R1	43301体育協会事業運営補助事業へ統合

第5編 資料編

1 各種委員一覧

スポーツ推進審議会委員

任期 令和2年6月1日～令和4年5月31日

No.	氏 名	所 属
1	長 野 耕 定	一般社団法人奥州市体育協会
2	高 橋 南 枝	奥州市スポーツ少年団
3	菅 原 文 彦	奥州市校長会
4	関 向 正 俊	奥州市校長会
5	菅 原 徹	一般社団法人奥州市体育協会 衣川地域体育連絡協議会
6	千 田 清	一般社団法人奥州市体育協会 奥州市ボクシング協会
7	及 川 郁 子	総合型スポーツクラブ 総合型真城体育協会
8	吉 田 照 彦	奥州公立幼稚園・子ども園協議会
9	佐 藤 陸	公益社団法人水沢青年会議所
10	千 葉 悦 子	奥州市地域婦人団体協議会
11	高 橋 スミ子	奥州市老人クラブ連合会 胆沢老人クラブ連合会
12	鈴 木 次 三	奥州市身体障害者福祉会
13	及 川 信 智	奥州市スポーツ推進委員会

いわて奥州きらめきマラソン実行委員会委員

任期 令和3年8月23日～令和4年7月31日

No.	氏 名	所 属
1	小 沢 昌 記	奥州市長
2	高 橋 勝	奥州市教育委員会
3	古 賀 浩 之	株式会社スポーツニッポン新聞社
4	柵 瀬 敏 行	奥州警察署
5	今 野 誠	奥州市交通指導隊
6	長 野 耕 定	一般社団法人奥州市体育協会
7	佐 藤 力 男	一般社団法人奥州市体育協会
8	及 川 敏 和	一般社団法人奥州市体育協会
9	及 川 一 雄	一般社団法人奥州市体育協会
10	佐 藤 金 治	一般社団法人奥州市体育協会
11	樋 口 研 一	奥州市陸上競技協会

No.	氏 名	所 属
12	菅 原 毅	奥州市陸上競技協会
13	菊 池 幸 子	奥州市スポーツ推進委員会
14	小野寺 満	奥州市消防団
15	鈴 木 例	奥州市防犯協会
16	佐 藤 明	奥州商工会議所
17	櫻 庭 修	前沢商工会
18	菅 原 洋 子	岩手ふるさと農業協同組合
19	小 沢 明 美	岩手江刺農業協同組合
20	東 隆 司	一般社団法人奥州市観光物産協会
21	大 石 勲	岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合奥州支部
22	渡 辺 昇	岩手県交通株式会社胆江営業所
23	千 葉 真紀子	一般社団法人 岩手県タクシー協会胆江支部
24	黒 沢 健 典	公益財団法人水沢青年会議所
25	菅 原 正 堯	公益財団法人江刺青年会議所
26	菊 地 美喜光	奥州市地域婦人団体協議会
27	菅 野 好 平	奥州市ボランティア連絡協議会
28	菅 野 誠 二	岩手県高等学校長協会奥州市支会
29	菊 地 卓 哉	奥州市校長会
30	岩 渕 裕美子	NPO 法人前沢いきいきスポーツクラブ
31	石 川 英 行	競技者
32	千 葉 ひろみ	競技者
33	橋 本 欣 也	水沢地域会議
34	佐 藤 悦 夫	江刺地域振興会長連絡協議会
35	小野寺 孝 喜	古城振興会
36	千 田 勝	やけいし協議会
37	高 橋 厚	奥州市衣川地域振興会連絡会
38	千 葉 繁	奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部
39	横 山 美 穂	東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社
40	佐 藤 朝 則	岩手県県南広域振興局
41	長 野 雅 史	一般社団法人奥州医師会

奥州市スポーツ推進委員

任期 令和2年4月1日～令和4年3月31日

No.	氏 名
-----	-----

【水沢】 13名

1	高 橋 佳代子
2	及 川 信 智
3	今 野 祐 記
4	伊 勢 彰
5	遠 藤 敦 子
6	佐 藤 幸 次
7	佐 藤 庄 示
8	佐 藤 幸 市
9	三 浦 春 子
10	菅 原 亮 太
11	深 井 展 広
12	佐 藤 愛
13	小野寺 清 美

【江刺】 14名

14	菊 池 幸 子
15	及 川 玉 子
16	菅 野 陽 子
17	佐 藤 義 嗣
18	井 上 建 志
19	高 橋 裕 二
20	菊 地 学
21	及 川 寛 裕
22	高 橋 幸 司
23	菊 池 祐 介
24	佐 藤 弘 和
25	浅 沼 雄
26	後 藤 隆 哉
27	鈴 木 克 彦

No.	氏 名
-----	-----

【前沢】 9名

28	安 藝 哲 雄
29	大 内 勝
30	後 藤 佳 恵
31	小野寺 尚 美
32	鈴 木 美智代
33	大 内 俊 二
34	岩 渕 明 美
35	鈴 木 まゆ子
36	千 葉 東 見

【胆沢】 9名

37	黒 沢 繁
38	高 橋 寿美子
39	有 住 実 明
40	安 倍 博 文
41	高 橋 友 美
42	本 庄 梢 恵
43	千 田 里 子
44	藤 田 栄 貴
45	佐々木 伸 也

【衣川】 5名

46	工 藤 武 彦
47	菅 原 徹
48	高 橋 義 昭
49	稲 葉 貴 文
50	佐 藤 英 之

2 各種スポーツ団体一覧

奥州市体育協会種目別協会・地区体育会・学校体育団体

令和3年3月31日現在

	種目別協会名	代表者名		地区体育会名	代表者名
1	奥州市卓球協会	柏山 徹郎	1	水沢体育会	小野寺 満
2	奥州市ボクシング協会	鈴木 照美	2	水沢南体育会	安部 次幸
3	奥州市馬術協会	中島 達雄	3	常盤体育会	佐藤 洋
4	奥州市柔道協会	高橋幸八郎	4	佐倉河地区体育協会	菅原 智吉
5	奥州市空手道連盟	小野寺 巖	5	総合型真城体育協会	佐々木文也
6	奥州市アイスホッケー協会	小熊 秀佳	6	姉妹町振興会体育振興部	及川 良男
7	奥州市ウエトリフティング協会	佐藤 力男	7	羽田体育会	千葉 新一
8	奥州市綱引協会	遠藤 克也	8	黒石体育会	佐々木英昭
9	奥州市ラグビーフットボール協会	佐藤 雅夫	9	岩谷堂地区振興会体育振興部	塩原 伴弘
10	奥州市ボウリング協会	柳沢 宗康	10	江刺愛宕地区振興会体育振興部	高橋 武
11	奥州市バレーボール協会	及川 洋	11	田原振興会体育振興部	藤澤 信吉
12	奥州市テニス協会	今野 譲二	12	藤里地区振興会体育振興部	中田 宗徳
13	奥州市スキー連盟	佐藤 悟	13	伊手地区振興会体育振興部	奥山 健司
14	奥州市バドミントン協会	菊地 保福	14	米里地区振興会体育部	昆野 祐一
15	奥州市バスケットボール協会	小野寺 均	15	玉里地区振興会体育部	菊池 憲一
16	奥州市野球協会	大内 勝弘	16	梁川地区振興会体育振興部	菊池 勇
17	奥州市ビーチボール協会	鈴木 克彦	17	広瀬地区振興会体育部	菊池 優夫
18	奥州市ゲートボール協会	佐々木 昇	18	稲瀬地区振興会体育部	小原 正見
19	奥州市ソフトボール協会	小野寺 満	19	前沢体育会	鈴木 高夫
20	奥州市陸上競技協会	樋口 研一	20	目呂木住民協議会	津田 定男
21	奥州市弓道協会	児玉 武志	21	白鳥体育協会	阿部 正勝
22	奥州市ソフトテニス協会	及川 健	22	上野原体育協会	佐々木弘一
23	奥州市剣道協会	蘇武 幹夫	23	古城振興会体育部会	岩渕 勝
24	奥州市相撲協会	千葉 栄	24	白山体育会	佐々木 匡
25	奥州市グラウンド・ゴルフ連盟	菊池 知郷	25	生母体育会	岩渕 満弘
26	奥州サッカー協会	菊地 辰吉	26	NPO法人前沢いきいきスポーツクラブ	及川 浩行
27	奥州市水泳協会	千田 博	27	胆沢体育連絡協議会小山地区	村上 正行
28	奥州市ゴルフ協会	菊地 一之	28	胆沢体育連絡協議会南都田地区	高橋 正幸
29	奥州市パークゴルフ連盟	佐藤 栄二	29	胆沢体育連絡協議会若柳地区	井面 渡

	種目別協会名	代表者名		地区体育会名	代表者名
30	奥州市ペタンク協会	高橋 光夫	30	衣川中央体育会	伊藤 孝治
31	奥州市スポーツウェルネス吹矢協会	及川 浩行	31	衣里体育会	千葉 慶悦
			32	北股体育会	熊本 義男
			33	南股体育会	千葉 静雄

	学校体育団体	代表者名
1	胆江地区中学校体育連盟	関向 正俊
2	奥州市小学校体育連盟	菅原 文彦

奥州市スポーツ少年団

令和3年9月現在

	団 名	主な活動種目	代表指導者	団員数	指導者数
1	水沢佐倉河剣道	剣道	石川 健児	22	3
2	ときわ剣道	剣道	滝川 逸雄	5	3
3	水沢南剣道	剣道	大和田健司	10	2
4	真城剣道	剣道	佐藤 尚	23	2
5	真城ジュニアバレーボール	バレーボール	武田 裕	13	3
6	真城野球	軟式野球	吉田 和重	16	4
7	飛鷹ミニバス	ミニバスケットボール	小野寺良樹	26	2
8	水沢南少年野球団	軟式野球	安倍 進	20	4
9	常盤	軟式野球	千葉 洋司	14	3
10	東水沢常盤ミニバス	ミニバスケットボール	鈴木 弘貴	20	3
11	姉体	軟式野球	及川 菊雄	21	5
12	佐倉河ミニバスケットボール	ミニバスケットボール	高橋 徹	22	5
13	U S 水沢ファイターズ	軟式野球	小野寺 理	10	1
14	S S	軟式野球	瀧澤 邦仁	10	3
15	立生館柔道	柔道	田代 克也	11	4
16	水沢みなみミニバス	ミニバスケットボール	和野 奈美	38	2
17	水沢サッカー	サッカー	菊地 辰吉	27	2
18	水沢ユナイテッドF C イースト	サッカー	佐藤 訓文	17	2
19	羽田野球	軟式野球	小野寺浩和	21	2
20	S S S 水沢	サッカー	伊藤 道則	5	3
21	あねたいミニバス	ミニバスケットボール	立野ゆかり	15	2
22	奥州ラグビースクール	ラグビーフットボール	佐藤 徳代	8	2
23	アンジェリーク水沢	ソフトボール	高橋 直美	14	2
24	岩谷堂剣道	剣道	安部 秀喜	11	2
25	岩谷堂ミニバス	ミニバスケットボール	三田ひろ子	28	2

	団 名	主な活動種目	代表指導者	団員数	指導者数
26	岩谷堂	軟式野球	伊藤 忍	21	2
27	おだきミニバス	ミニバスケットボール	千葉 正明	30	3
28	愛宕剣道	剣道	小早川 洋	10	2
29	田原	軟式野球	佐藤 正明	9	2
30	梁川剣道	剣道	高橋 誠	6	2
31	ドリームイーストミニバス	ミニバスケットボール	及川亜紗美	13	2
32	江刺フットボールクラブ U-12	サッカー	千葉 恵悦	45	3
33	愛宕野球	軟式野球	加藤 賢	9	2
34	江刺第一中学校	剣道（中学生）	鈴木 雅勝	14	2
35	江刺柔道	柔道	及川光亜紀	28	6
36	前沢	軟式野球	三宮 真也	15	2
37	目呂木	軟式野球	千葉 英三	19	2
38	前沢剣道	剣道	菊池 弘喜	14	2
39	前中剣友	剣道（中学生）	石川 正弘	18	2
40	前沢柔道	柔道	及川 和男	13	2
41	前沢中学校バドミントン	バドミントン（中学生）	佐々木清喜	24	2
42	前沢中学校サッカー	サッカー（中学生）	藤原 千恵	28	2
43	M J B C	バスケットボール(中学生)	伊藤 孝義	31	2
44	前沢中学校ソフトボール	ソフトボール（中学生）	及川 友彦	16	2
45	前沢ジュニアサッカー	サッカー	鈴木 幸	54	2
46	前沢一輪車	一輪車	岩渕裕美子	24	3
47	前沢ジュニア バドミントン	バドミントン	鈴木 広志	38	2
48	まえさわミニバス	ミニバスケットボール	千葉 美彰	31	2
49	前沢ジュニアソフトテニス	ソフトテニス	高橋 浩也	32	4
50	奥州胆沢バレーボール	バレーボール	安倍 勝彦	19	3
51	胆沢アタック	軟式野球	松戸 寿	23	7
52	胆沢シャインズ	ミニバスケットボール	菅原 圭	25	2
53	胆沢バドミントン	バドミントン（中学生）	千葉 昭徳	42	2
54	南都田ソフトテニス	ソフトテニス	高橋 南枝	18	2
55	衣川剣道	剣道	菅原雄一郎	3	2
56	衣川野球アンビシャス	軟式野球	藤原 達也	15	4
57	江刺東 Jr	軟式野球	佐藤 幹康	14	6

	団 名	主な活動種目	代表指導者	団員数	指導者数
58	江刺南	軟式野球	宍戸 紀幸	14	4
59	E J V C W I N G S	バレーボール	伊藤 一成	33	2
60	奥州江刺 J V C	バレーボール	伊藤 健貴	6	2
61	Mボーイズ	軟式野球	佐藤 英俊	12	2
62	胆沢サッカークラブ	サッカー	中村 俊勝	23	2
63	江南ダンクスミニバス	ミニバスケットボール	菅野 平	11	2
64	水沢大鐘ジュニア ソフトテニス	ソフトテニス	熊谷 伸夫	15	2
65	前沢ジュニア野球	軟式野球	高橋 一久	17	6
66	前沢バレーボール	バレーボール	安芸 哲雄	10	4
67	taurus jr	ミニバスケットボール	高橋 和宏	21	2
68	江刺フットボールクラブ U-15	サッカー	菅原 達郎	21	2
69	前沢フェニックス	ソフトボール	高橋 光	11	2
70	衣川ジュニアスター	バドミントン	田中智恵子	9	2
71	常盤小 VBC	バレーボール	及川 洋	13	2
72	水沢南 STC	ソフトテニス	小野寺結城	20	2
73	東水沢 TTA	卓球	小川 正之	12	0
合 計				1,376	191

総合型地域スポーツクラブ

令和3年3月現在

	団 体 名	設立年月日	代表者名	活動拠点施設
1	総合型真城体育協会	H13. 11. 27	佐々木 文也	真城地区センター
2	総合型佐倉河スポーツクラブ	H14. 12. 23	梅田 実	佐倉河地区センター
3	みずさわZスポーツクラブ	H15. 3. 25	橋本 昭治	水沢地区センターほか
4	前沢いきいきスポーツクラブ	H21. 1. 20	及川 浩行	前沢いきいきスポーツランド
5	シチズンスポーツ奥州	H23. 12. 23	佐藤 訓文	旧東水沢中学校跡地

3 体育施設一覧

○ 陸上競技場

施設名	所在地	規模(m ²)	施設内容	使用申込先
水沢公園陸上競技場	水沢中上野町1-1	16,500.00	400mトラック（クレー舗装） フィールド（サッカー・ラグビー1面）	水沢体育館 0197-23-3841
江刺中央運動公園 陸上競技場	江刺岩谷堂 字松長根2	9,042.00	400mトラック（クレー舗装）	江刺中央体育館 0197-31-2100
前沢いきいきスポーツ ランド多目的グラウンド	前沢字阿部館 27-1	21,000.00	400mトラック（クレー舗装） フィールド（サッカー・ラグビー1面）	前沢いきいきスポーツ ランド 0197-56-7290
胆沢陸上競技場	胆沢南都田 字小十文字134	15,585.48	400mトラック（クレー舗装） フィールド（サッカー1面）	胆沢総合体育館 0197-46-3427

○ 多目的運動場

施設名	所在地	規模(m ²)	施設内容	使用申込先
奥州市ふれあいの丘公園 多目的運動広場	水沢羽田町 うぐいす平72	21,850.00	サッカー一般2面・少年4面・ラグビー1面、クラ イミングウォール3面（高さ15m）、ランニングコ ース600m	奥州市総合体育館 0197-22-7000
胆沢川桜つつみ広場 多目的運動広場	水沢佐倉河 字玉貫地内	52,000.00	サッカー・ラグビー2面	水沢総合支所事務局 0197-24-2111
江刺カルチャパーク 多目的広場	江刺杉ノ町地内	8,930.00	サッカー・ソフトボール1面 フットサル2面	江刺中央体育館 0197-31-2100
前沢スポーツセンター グラウンド	前沢字塔ヶ崎7	4,956.00	バックネット	シチズンスポーツ奥 州0197-22-2564
衣川運動広場	衣川古戸405-7	11,250.00	ソフトボール4面	衣川総合支所地域支 援グループ 0197-34-2360

○ グラウンド・ゴルフ場、パークゴルフ場

施設名	所在地	規模(m ²)	施設内容	使用申込先
胆沢川桜つつみ広場 グラウンドゴルフ場 兼 パークゴルフ場	水沢佐倉河 字玉貫地内	52,000.00	グラウンド・ゴルフ 2コース16ホール パークゴルフ 1コース9ホール	水沢総合支所事務局 0197-24-2111
奥州市ふれあいの丘公園 パークゴルフ場	水沢羽田町 うぐいす平72	14,650.00	2コース18ホール	奥州市総合体育館 0197-22-7000
前沢いきいきスポーツ ランドパークゴルフ場	前沢字阿部館 27-1		4コース36ホール	前沢いきいきスポー ツランド 0197-56-7290
胆沢陸上競技場 パークゴルフ場	胆沢南都田 字小十文字134		2コース18ホール	胆沢総合体育館 0197-46-3427

○ テニスコート

施 設 名	所 在 地	規模(㎡)	施 設 内 容	使用申込先
水沢公園テニスコート	水 沢 中 上 野 町 1-1	2,956.00	砂入り人工芝コート4面 夜間照明施設	水沢体育館 0197-23-3841
江刺カルチュアパーク テニスコート	江刺杉ノ町地内	2,689.00	砂入り人工芝コート5面 夜間照明施設	江刺中央体育館 0197-31-2100
前沢いきいきスポーツ ランドテニスコート	前 沢 字 阿 部 館 27-1	4,000.00	砂入り人工芝コート4面、 練習コート1面 夜間照明施設	前沢いきいきスポー ツランド 0197-56-7290
前沢グリーンアリーナ テニスコート	前沢字河ノ畑71	2,226.00	クレーコート2面 夜間照明施設	シチズンスポーツ奥 州0197-22-2564
胆沢農村広場 テニスコート	胆沢南都田 字 小 十 文 字 339-1	2,945.00	クレーコート4面 夜間照明施設	胆沢総合体育館 0197-46-3427

○ 野球場

施 設 名	所 在 地	規模(㎡)	施 設 内 容	使用申込先
水沢公園野球場	水 沢 中 上 野 町 1-1	13,200.00	球場面積12,340.5㎡ 両翼90m・センター115m	水沢体育館 0197-23-3841
根岸公園野球場	江刺岩谷堂 字御所橋111	12,830.00	球場面積12,830㎡ 両翼92m・センター120m	江刺中央体育館 0197-31-2100
江 刺 中央運動公園野球 場	江刺岩谷堂 字松長根2	12,055.00	球場面積12,055㎡ 両翼90m・センター120m	江刺中央体育館 0197-31-2100
前沢いきいきスポーツ ランド野球場	前 沢 字 阿 部 館 27-1	19,000.00	球場面積13,187㎡、ナイター設備 両翼93m・センター120m	前沢いきいきスポー ツランド 0197-56-7290
胆沢野球場	胆沢南都田 字 小 十 文 字 204-1	30,154.00	球場面積12,846.55㎡、ナイター設備 両翼91m・センター120m	胆沢総合体育館 0197-46-3427
衣川野球場	衣川古戸405-7	17,053.00	球場面積12851.94㎡ 両翼91m・センター110m	衣川総合支所地域支 援グループ 0197-34-2360

○ 体育館

施 設 名	所 在 地	規模(㎡)	施 設 内 容	使用申込先
水沢体育館	水 沢 中 上 野 町 1-85	3,621.20	1,382㎡（タテ39.5m×ヨコ35.0m）、会 議室	水沢体育館 0197-23-3841
奥州市ふれあいの丘公 園 奥州市総合体育館	水沢羽田町 うぐいす平72	10,854.00	メインアリーナ3,235㎡（タテ64.2m×ヨコ50.4 m）、サブアリーナ839㎡（タテ34.2m×ヨコ24.5 m）、トレーニングルーム、ランニングコース260m	奥州市総合体育館 0197-22-7000
江刺中央体育館	江刺杉ノ町9-1	5,557.82	アリーナ1,752㎡、ランニングコース200m、トレ ニングルーム、コミュニティホール、レクリエーシ ョンルーム、ミーティングルーム、会議室3、スト リートバスケット2、スケードボード	江刺中央体育館 0197-31-2100

施 設 名	所 在 地	規模(m ²)	施 設 内 容	使用申込先
江刺西体育館	江 刺 愛 宕 字 宿 150	3,048.00	アリーナ1,643m ² 、会議室	江刺西体育館 0197-35-5544
前沢B&G海洋センター 体育館	前 沢 字 阿 部 館 27-1	15,100.00	アリーナ852.8m ² (27.6m×30.9m)、会 議室	前沢いきいきスポー ツランド 0197-56-7290
前沢グリーンアリーナ	前沢字河ノ畑71	1,170.62	人工芝アリーナ、トレーニングルーム(マ シーン有)	シチズンスポーツ奥 州0197-22-2564
前沢スポーツセンター 体育館	前沢字塔ヶ崎7	1,472.00	1,104m ² (タテ29.7m×ヨコ33.4m)	シチズンスポーツ奥 州0197-22-2564
胆沢総合体育館	胆沢南都田 字小十文字160	3,809.42	1,044m ² (タテ37.15m×ヨコ45.77m)	胆沢総合体育館 0197-46-3427
衣川社会体育館	衣川古戸420	1,370.99	820m ² (タテ34.2m×ヨコ24m)	衣川総合支所地域支 援グループ 0197-34-2360

○ 柔剣道場

施 設 名	所 在 地	規模(m ²)	施 設 内 容	使用申込先
水沢武道館	水 沢 秋 葉 町 24-3	1,433.00	武道室510m ² (17m×30m)、トレーニングスペー ス207.9m ² (31.5m×6.6m) 会議室58m ² 、控室 (2室) 42m ²	水沢武道館 0197-23-2517
江刺武道館	江刺岩谷堂字一 本松167-1	709.50	アリーナ602m ² (21.5m×28m)	江刺中央体育館 0197-31-2100
前沢B&G海洋センター トレーニングルーム	前 沢 字 阿 部 館 27-1	430.50	柔剣道場兼用430m ²	前沢いきいきスポー ツ ランド 0197-56-7290
胆沢総合体育館柔剣道 場	胆沢南都田字小 十文字160	351.88	柔道174m ² 、剣道177m ²	胆沢総合体育館 0197-46-3427
衣川柔剣道場	衣川古戸422-4	464.56	408m ²	衣川総合支所 0197-34-2360

○ 弓道場

施 設 名	所 在 地	規模(m ²)	施 設 内 容	使用申込先
水沢弓道場	水沢佐倉河字宝 龍田61-6	803.47	近的9人立、遠的6人立	奥州市体育協会 0197-23-2517

○ 相撲場

施 設 名	所 在 地	規模(㎡)	施 設 内 容	使用申込先
水沢公園相撲場	水 沢 中 上 野 町 1-1	840.00	土俵上屋	水沢体育館 0197-23-3841
胆沢農村広場相撲場	胆 沢 南 都 田 字 小 十 文 字 339-1	625.00	屋根	胆沢総合体育館 0197-46-3427

○ 水泳プール

施 設 名	所 在 地	規模(㎡)	施 設 内 容	使用申込先
大鐘公園市民プール	水 沢 東 上 野 町 14-1	1,595.59	屋外プール 50m×8コース、25m×6コース、幼児 プール370㎡	(一社)奥州市体育協 会 0197-23-2517
前沢B&G海洋センター プール	前 沢 字 阿 部 館 27-1	1,519.00	上屋付プール 25m×6コース、幼児プール11m×8m 変形	前沢いきいきスポー ツランド 0197-56-7290
胆沢プール	胆 沢 南 都 田 字 小 十 文 字 114	1,094.00	室内温水プール 25m×7コース、徒歩プール12m×4m	胆沢総合体育館 0197-46-3427

○ 奥州いさわカヌー競技場

施 設 名	所 在 地	規模(㎡)	施 設 内 容	使用申込先
奥州いさわカヌー競技 場	胆 沢 若 柳 字 馬 留、小松谷木、 迎市野々地内		スラロームコース 全長280m、コース幅5～12m、高低差4m、 水量18t/秒 ワイルドウォーターコース 全長280m・1500m、コース幅5～20m、 水量18t/秒 使用可能時期 6月～9月上旬	協働まちづくり部 生涯学習スポーツ課 0197-34-2498

○学校施設開放一覧

(単位：円)

学校名等	体育館使用料				体育館照明料		グラウンド使用料		グラウンド照明料
	一般	片面使用	児童生徒	片面使用	全面使用	片面使用	一般	児童生徒	
水沢小学校	600	—	300	—	300	—	260	220	—
水沢南小学校	600	—	300	—	300	—	260	220	—
常磐小学校	600	300	300	150	300	150	260	220	—
真城小学校	600	300	300	150	300	150	260	220	—
姉体小学校	600	300	300	150	300	150	260	220	—
黒石小学校	600	300	300	150	300	150	260	220	—
佐倉河小学校	600	—	300	—	200	—	260	220	780
羽田小学校	600	—	300	—	200	—	260	220	780
水沢中学校	600	300	300	150	300	150	260	220	480
〃(テニスコート)	—	—	—	—	—	—	220	110	140
東水沢中学校	600	300	300	150	300	150	260	220	480
〃(サッカー場)	—	—	—	—	—	—	260	220	140
水沢南中学校	600	300	300	150	300	150	260	220	580
〃(テニスコート)	—	—	—	—	—	—	220	110	300
岩谷堂小学校	600	300	300	150	300	150	260	220	—
藤里小学校	600	—	300	—	300	—	260	220	—
伊手小学校	600	—	300	—	300	—	260	220	—
人首小学校	600	—	300	—	300	—	260	220	—
玉里小学校	600	300	300	150	300	150	260	220	—
梁川小学校	600	—	300	—	300	—	260	220	—
稲瀬小学校	600	300	300	150	300	150	260	220	—
江刺愛宕小学校	600	—	300	—	200	—	260	220	—
田原小学校	600	—	300	—	200	—	260	220	—
大田代小学校	600	—	300	—	200	—	260	220	—
木細工小学校	600	—	300	—	200	—	260	220	—
広瀬小学校	600	—	300	—	200	—	260	220	—
江刺第一中学校	600	300	300	150	300	150	260	220	—
〃(野球場)	—	—	—	—	—	—	260	220	340
〃(ソフトボール場)	—	—	—	—	—	—	260	220	260
江刺南中学校	600	—	300	—	300	—	260	220	380
江刺東中学校	600	—	300	—	300	—	260	220	780
前沢小学校	600	300	300	150	300	150	260	220	—
前沢中学校	600	300	300	150	300	150	260	220	780
胆沢第一小学校	600	—	300	—	300	—	260	220	—

学校名等	体育館使用料				体育館照明料		グラウンド使用料		グラウンド照明料
	一般	半面 使用	児童 生徒	半面 使用	全面 使用	半面 使用	一般	児童 生徒	
南都田小学校	600	300	300	150	300	150	260	220	980
若柳小学校	600	300	300	150	300	150	260	220	—
胆沢愛宕小学校	600	—	300	—	200	—	260	220	—
胆沢中学校	600	300	300	150	300	150	260	220	660
衣川小学校	600	—	300	—	300	—	260	220	—
衣里小学校	600	—	300	—	200	—	260	220	—
衣川中学校	600	—	300	—	300	—	260	220	980

※ 1 時間当たりの料金

※グラウンド照明料は、全面使用の料金のみ（半面使用料金は無し）

4 体育施設利用状況

体育施設利用状況（利用者数）

No.	名 称	施 設	H28	H29	H30	R1	R2
1	奥州市ふれあいの丘公園体育施設 (奥州市総合体育館)	体育館	100,319	106,520	114,145	114,315	52,465
2		多目的運動広場	8,554	7,482	7,638	6,243	5,340
3		クライミングウォール	522	321	220	211	111
4		パークゴルフ場	15,900	16,426	18,224	15,296	13,891
5	水沢体育館	体育館	33,980	30,212	29,992	31,989	20,770
6	水沢公園体育施設	野球場	5,767	5,312	8,617	5,142	2,876
7		テニスコート	19,113	18,121	16,730	16,654	13,948
8		陸上競技場	5,631	8,014	2,910	6,082	4,646
9		相撲場	80	55	2,658	581	0
10	大鐘公園市民プール	プール	6,166	4,977	4,986	5,289	3,569
11	水沢サンスポーツランド	野球場	5,685	—	—	—	—
12		多目的グラウンド	2,965	—	—	—	—
13	水沢武道館	武道館	22,228	24,800	24,099	25,547	15,847
14	胆沢川桜つつみ広場	多目的運動広場	7,812	5,971	5,831	5,250	4,558
15		グラウンドゴルフ場兼 パークゴルフ場	3,298	3,271	3,497	2,962	2,313
16	水沢弓道場	弓道場	9,168	3,748	4,881	3,948	2,119
17	江刺中央運動公園	陸上競技場	2,428	6,105	5,820	4,257	1,566
18		野球場	5,303	2,473	3,987	4,576	3,511
19	江刺カルチャパーク	人工芝グラウンド	—	—	15,711	13,890	13,095
20		テニスコート	10,093	7,827	12,723	11,022	7,029
21	根岸公園	野球場	2,628	2,320	2,341	1,990	784
22	江刺中央体育館	体育館	74,365	73,188	77,277	74,548	50,989
23	江刺西体育館	体育館	38,802	35,065	33,040	30,356	21,057
24	江刺武道館	武道館	10,956	10,630	11,425	7,734	5,022
25	江刺地域スポーツ広場 (6箇所)	—	17,192	19,761	17,485	19,786	12,373

No.	名 称	施 設	H28	H29	H30	R1	R2
26	前沢いきいきスポーツ ランド	野球場	8,285	12,833	6,167	8,513	4,896
27		テニスコート	5,310	4,037	5,390	5,288	4,604
28		多目的グラウンド	6,507	8,440	11,096	9,656	1,132
29		前沢 B&G 海洋センター 体育館	27,959	29,246	41,853	22,735	22,234
30		プール	6,685	5,598	6,076	5,881	5,038
31		パークゴルフ場	13,896	14,335	21,484	12,266	13,601
32	前沢グリーンアリーナ	グリーンアリーナ	14,978	14,698	14,909	12,244	10,998
33		トレーニングルーム	2,574	3,581	3,538	2,688	1,091
34		テニスコート	287	325	373	259	261
35	前沢スポーツセンター	体育館	7,729	7,273	7,846	7,024	7,448
36	胆沢陸上競技場	陸上競技場	16,492	14,934	13,876	13,495	8,666
37	胆沢野球場	野球場	11,970	11,005	12,987	11,294	6,791
38	胆沢農村広場	テニスコート	5,759	4,097	3,719	3,203	2,564
39		相撲場	0	0	0	0	0
40	胆沢総合体育館	体育館	35,425	41,400	39,905	39,422	24,182
41	胆沢プール	プール	4,801	4,576	4,360	3,939	3,285
42	衣川野球場	野球場	1,078	1,040	940	646	708
43	衣川運動広場	多目的運動広場	—	—	—	—	—
44	衣川社会体育館	体育館	9,680	8,223	8,991	7,456	7,161
45	衣川柔剣道場	柔剣道場	445	139	345	249	160
46	衣川温水プール	プール	854	—	—	—	—
合 計			589,669	578,379	628,092	573,926	382,699

※衣川温水プールは平成 29 年 4 月で施設廃止

※水沢サンスポーツランドは平成 29 年 10 月で施設廃止

※「—」は施設廃止や利用者数を把握できていないもの。

※令和 2 年度の利用者数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた数値である。

学校施設開放利用状況（利用者数）

開放校	H28		H29		H30		R1		R2	
	体育館	校庭	体育館	校庭	体育館	校庭	体育館	校庭	体育館	校庭
水沢小学校	6,356	2,824	9,178	3,038	9,976	3,084	7,565	2,286	6,326	516
水沢南小学校	8,684	2,545	9,193	2,508	9,468	2,616	8,415	1,124	6,487	1,046
常盤小学校	9,373	990	10,509	1,017	10,641	1,191	8,982	1,014	4,680	578
佐倉河小学校	3,379	913	3,294	904	3,064	850	3,328	975	1,126	208
真城小学校	4,688	1,679	5,741	2,113	6,579	161	5,557	468	5,057	128
姉体小学校	4,478	－	4,051	－	4,506	－	3,639	－	2,066	－
羽田小学校	1,560	1,492	1,510	624	1,666	884	1,850	1,381	1,024	1,262
黒石小学校	5,342	－	5,039	－	5,348	－	4,756	－	3,923	－
水沢中学校	5,326	1,337	6,191	1,124	4,927	1,464	4,927	1,036	3,025	－
東水沢中学校	5,994	1,138	7,852	1,101	9,546	2,428	7,167	3,626	4,417	1,795
水沢南中学校	9,207	4,493	11,955	4,054	11,906	4,102	10,395	4,425	9,540	3,154
岩谷堂小学校	8,481	－	8,274	27	6,948	643	6,736	－	5,522	610
愛宕小学校	4,014	－	3,666	－	3,237	328	3,452	－	2,083	－
田原小学校	2,170	172	2,479	－	2,297	－	2,123	－	1,422	－
大田代小学校	28	－	1,396	180	3,418	724	2,361	－	3,612	－
藤里小学校	1,101	－	1,122	－	1,058	－	723	－	338	－
伊手小学校	1,327	－	1,171	－	876	－	647	－	869	－
人首小学校	762	－	754	－	745	－	119	－	72	－
木細工小学校	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
玉里小学校	2,851	861	2,539	1,008	1,733	－	1,687	60	1,789	－
梁川小学校	517	120	540	70	483	65	332	－	142	－
広瀬小学校	69	－	166	－	34	－	38	－	48	－
稲瀬小学校	6,610	－	8,775	2,691	10,081	3,871	9,137	－	6,994	－
江刺第一中学校	4,246	－	3,850	－	4,050	－	3,396	－	3,070	－
田原中学校	294	－	105	－	79	－	－	－	－	－
江刺南中学校	－	－	－	－	－	－	160	－	－	－
江刺東中学校	257	206	164	283	176	418	153	345	－	－
前沢小学校	5,856	534	7,746	－	6,514	－	5,943	－	5,688	－
前沢中学校	8,687	1,076	9,242	－	10,498	－	9,016	－	3,590	－
胆沢第一小学校	2,986	2,425	2,553	767	2,654	207	2,534	－	1,744	－
南都田小学校	6,117	949	5,623	931	6,595	921	6,331	948	4,319	974
若柳小学校	5,643	77	4,977	－	4,783	－	4,306	－	4,538	－
胆沢愛宕小学校	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小山中学校	4,617	1,867	－	－	－	－	－	－	－	－
南都田中学校	2,663	－	－	－	－	－	－	－	－	－
若柳中学校	1,970	479	－	－	－	－	－	－	－	－
胆沢中学校	－	－	5,807	3,069	5,944	3,518	4,030	2,159	4,491	1,464
衣川小学校	2,585	－	1,933	－	2,300	－	2,020	－	2,234	－
衣里小学校	248	－	345	－	281	－	113	－	336	－
衣川中学校	5,556	－	4,888	－	4,543	－	3,595	－	4,341	1,155
計	144,042	26,177	152,628	25,509	156,954	27,475	135,533	19,847	104,913	12,890

※田原中学校は平成 31 年 4 月に閉校。

※小山中学校、南都田中学校及び若柳中学校は平成 29 年 4 月に閉校。

※「－」は閉校または利用者が無いもの。

※令和 2 年度の利用者数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた数値である。